

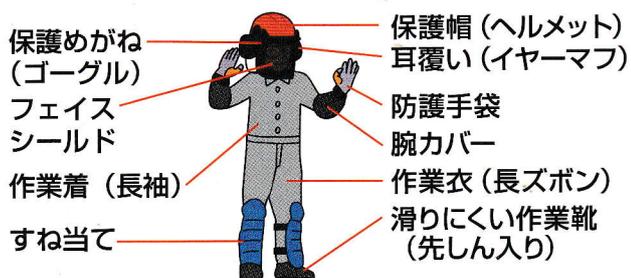
刈払機の正しい使い方

1 必ず取扱説明書を読みましょう。



ご使用前に、製品に付属の取扱説明書をよく読んで十分に理解してから運転操作をしてください。

3 作業に適した作業服・保護具を使いましょう。



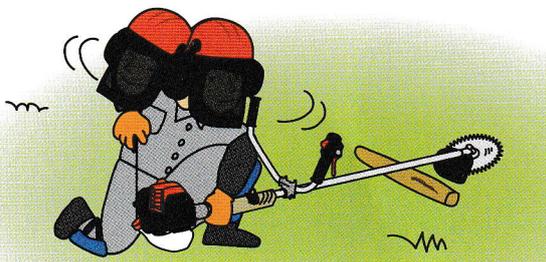
裾じまり・袖じまりの良い草刈り作業に適した作業服と保護メガネ、耳栓、フェイスシールド、防振手袋、作業靴、すね当て等の保護具を着用してください。

5 飛散防護カバーは必ず指定された位置に装着して作業しましょう。



飛散防護カバーは作業の方へ異物が飛んでくるのを防ぎます。外して使用すると事故を招く恐れがあります。

7 エンジンの始動は周囲を確認してください。



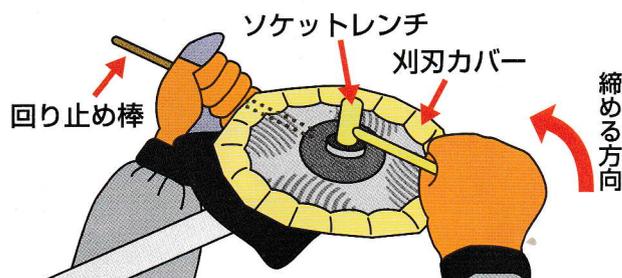
エンジン始動時は周囲に人がいないことを確認のうえ、刈刃を地面から浮かせてください。

2 こんな時は運転操作しないでください。



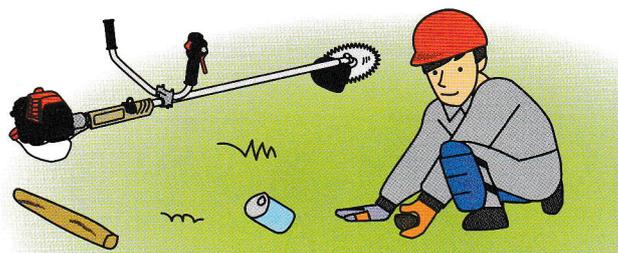
病気・過労・体調の悪い時や妊娠中の場合、また、お酒や身体に影響を及ぼす薬を飲んだ時は作業を行わないでください。

4 作業前に各部の点検をしてください。



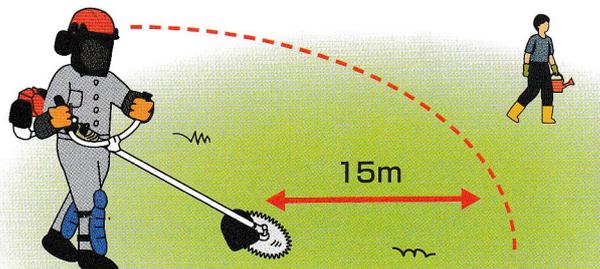
各部品がきちんと取り付けられているか確認をしてください。特に刈刃は正しく取り付けてください。

6 あらかじめ作業現場の障害物を取り除いておきましょう。



作業中に刈刃が石や空き缶などの障害物に接触すると、思いがけない方向に飛び跳ねることがあります。

8 作業中は 15メートル以内に人を近づけないでください。



異物が飛び散りますので、周囲は危険です。特に子供には注意してください。